

ほけんだより

平成26年12月1日

五島高等学校 保健室



1年のうちでもっとも昼間の短い日です。この日を境に少しずつ日が長くなっていきます。

また、12月は師走といって、師（お坊さん）が走り回る時期とも言われます。1年のうちで日が短く、世の中全体が忙しい時期でもあります。交通安全、そして、健康に気をつけてよい年を過ごしましょう。

娘に「日が短くなったね」と話したところ、「1日は同じでしょ？」との答えが返ってきました。「太陽がのぼっている時間が短くなったね」と言うと、きょとんとした顔だったので、思わず必死に「地球が傾いているから・・・」と説明をし始めると、どこかへいってしまいました。

1日約4人

2013年の1年間、日本国内でHIV感染がわかったのは、1,546件。1日に約4人が感染していることになります。このうち469人は「エイズ症状が出てから初めて感染がわかってしまった」ケースです。

いまや、エイズは誰もが感染してしまうかもしれない身近な病気なのです。エイズを正しく理解していないゆえの、いわれのない偏見や差別はさらに感染を広げてしまい、検査に行くことの大きなさまたげでもあります。



HIV/AIDSの基礎知識

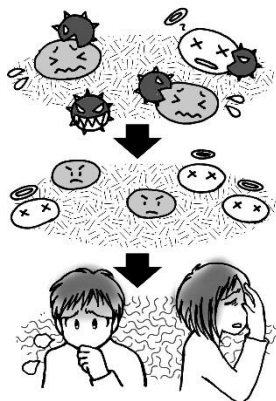
★HIVはウイルスの名前

ウイルスのひとつ。ヒトの体内に入ると免疫システムを壊してしまうため、普通なら問題ないような弱いバイ菌などから体を守ることができなくなってしまいます。

★AIDSは病気の名前

エイズとは「後天性免疫不全症候群」
免疫システムの働きが悪くなり病原体を退治できなくなったことで出てくるさまざまな症状のことです。
遺伝ではありません。

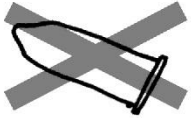
★免疫とは、病原体やウイルスのような異物が体に入り込むのを防いでくれる働きのことです。



★免疫システムとは、異物が体に入り込んできたときに攻撃して、

守ってくれる大切な味方です。免疫システムの中心的な役割である「白血球」に「ヘルパーT（CD4リンパ球）」という細胞があり、病原体をみとめ締め出す司令官のような働きをしています。HIVはこの細胞に好んで取りつき、壊しながら増えていきます。このことにより、司令官を失った免疫システムは正しく働くことができなくなります。



感染リスクの高い行動		感染リスクはありません			
	コンドームを使わない性行為		よく知らない人との性行為		つり革 てすり
					お風呂 プール
					飲食物 食器
					トイレの 便座

★H I V感染＝A I D S発症ではありません。

H I Vに感染しても、きちんと治療を受ければ、ウイルスの増殖を抑え、エイズ発症を防ぐことができます。また、エイズを発症した後でも、治療によって病気の進行を食い止めることができるようになっていきます。

★H I V検査は無料で受けられます

全国の保健所などで、とく名・無料で検査を受けられます。もちろん五島保健所でも検査が可能です。

五島保健所のエイズ・肝炎ウイルス検査（問い合わせ：五島保健所：72-3125）

	通常検査	夜間検査
検査日	月曜日～金曜日 (予約が必要)	第1木曜日 (予約が必要)
時間	9:00～17:30	17:30～19:00
検査項目	エイズ・クラミジア・HTLV-1 B型肝炎、C型肝炎	
結果	2週間後、再度来所いただいて説明します。	



私も、五島保健所へ電話してみました。五島保健所での担当はハマサキさん。とてもやさしい感じの方でしたよ。また、エイズ以外の項目もあります。気になることがある場合は、相談にのってくださいます。

エイズQ & A

Q1 検査を受けたほうがよいのでしょうか？

A 何らかの不安がある場合は検査を受けること勧めます。

なぜならば、もし結果が陽性の場合には、医師の指導のもとで薬を飲むことによって、エイズの発症を遅らせることが可能となってきたからです。また、他の人に感染しないようにするためにも、感染したかどうかを知ることはとても大切なことです。

Q2 エイズ検査が陰性であれば、エイズの心配はないのでしょうか？

A 検査結果が陰性であればエイズの心配はありません。

しかし、H I Vの抗体は、感染してから数週間後にできりため、感染していても数週間は陰性の結果がでることがあります。これを、ウィンドウ・ピリオドといいます。したがって、感染の可能性があったときから3ヶ月以降のなるべく早い時期に検査を受けることが大切です。

新しい情報と正しい知識をもち、適切に判断できることが大切です！